

禾一小あいさつ名人

チャレンジ4か条

『あいさつの4ヶ条』は、頭文字が「あ」「い」「さ」「つ」で始まります。

「あ」：あかるく、あたたかく

- ★「あかるくあたたかいあいさつ」は、する人もされる人も、お互いが気持ちよくなります。やさしくなります。そして、あたたかい雰囲気の間や集団づくりにつながります。このあいさつが、豊かな人間関係につながります。人生の宝物になるあいさつです。

「い」：いつでも、だれにでも

- ★知っている人だけでなく、誰にでも、自分からあいさつをしていきたいものです。そして、いつでもどこでもだれにでも、進んであいさつをし、あいさつをされる人になっていきたいものです。家族で、地域で、学校で、きっと笑顔があふれます。

「さ」：さきに、すすんで

- ★あいさつは、人よりさきに行くことが大切とされています。先にあいさつをするということは、相手よりも早く好意を示すことです。先に好意を示された人には、その人に好意を示そうとする意識が働きます。先にあいさつをすることが、相手の好意を引き出すことにつながるのです。

「つ」：つづけて、つぎのことばを

- ★あいさつは、続けていくと、家族や地域や学校に、笑顔があふれます。あいさつがなくなってしまうと、人とのつながりがうすくなり、笑顔がなくなっていくます。ですから、あいさつは一度きりではなく、続けることが大切です。
- ★「あいさつに次の言葉を続ける」です。「次の言葉」とは、相手との会話を続けるための言葉です。「おはよう。今日は、いい天気だね。」「こんにちは。明日の遠足が楽しみだね!」のように、あいさつの後にちょっとした話題の言葉を続けることで、相手とのコミュニケーションがより活発になります。
- ★『あいさつ』を、禾一小のすばらしい伝統にしよう! 家庭でも、地域でも、みんなで取り組もう!

あいさつは 禾一小の 宝物



みんなが主役! 目標に向かってやり抜く禾一っ子